

工場見聞

那賀ベジタブル(徳島県那賀町)は、徳島県内で初めての完全閉鎖型の植物工場を運営している。空気環境を良好に保つクリーンルームで育てた無農薬野菜は「安全・安心」が売りの植物工場の広さは約240平方メートル。温度は年間通して7氏約22度、湿度は70〜80%に保つ。設備工事業の徳寿工業(高松市)が開発した多段式の水耕栽培システムを導入し、グリーンリーフ、レッドリーフ、マルチリーフ、アイスプラントの葉物野菜4種類を栽培している。

一定の大きさに育てた苗を等間隔に並べ、養液の入った水槽棚に設置。蛍光灯の光の下で、農薬を一切使わずに育てる。種の植え付けから収穫までの日数は33日が標準。ハウスの半分、露地物の4分の1だという。回転が速く、天候に関係なく、安定して出荷できるのが強みだ。3人で運営している。今年2月に初出荷した。現在は1日400〜600株を徳島、香川のスーパー、生協、料理店、レストランなどに出荷する。ビタミンCが通常の3〜4倍、糖質を4〜6倍含むグリーンリーフ「セレブママ」と、自社ブランドの「旬野菜」の商品名で販売している。

完全閉鎖型の葉物野菜工場

那賀ベジタブル本社工場

(徳島県那賀町)



葉物野菜は33日前後で出荷できるようになる(徳島県那賀町)

那賀ベジタブル本社工場の概要

- ▽住所 徳島県那賀町百合石橋185
- ▽開設 2010年11月
- ▽生産品目 グリーンリーフ、レッドリーフなどの葉物野菜
- ▽出荷数量 1日400〜600株

無農薬で「安全・安心」売り

賀町)が母体だ。柏木は大住宅メーカーなどにドアや関連部材などをOEM(相手先ブランド)供給していたが、2008年10月に那賀ベジタブルを設立した。2008年10月に那賀ベジタブルを設立した。2008年10月に那賀ベジタブルを設立した。

「住の分野は一度納入すれば次の仕事は20年後だ。食の分野は回転が速い。長は「どんなところでど

安定出荷・安定価格のPRカギ
 那賀ベジタブルが生産する葉物野菜は、東日本大震災の影響を受けた。一方、原発事故の影響の広がりで「西日本産」が売りになる追い風も受けた。
 植物工場は人工的な要素がマイナスになることもあ

優れた生産体制で作られた「とくしま・安(あんあん)GAP農作物」の認定を受けた。
 出荷額は東も販売している。

四国

支局 徳島 0887-831-3344
 高松 0891-652-2348
 山形 0891-941-2034
 知 0891-872-1233
 0891-872-1233